

学ぶ主体としての子どもへの日本語支援のあり方

—読み書きが苦手な子どもへの支援実践から—

唐木澤みどり (早稲田大学大学院日本語教育研究科)

問題の背景:

- 日本語指導が必要な子どもの増加と支援の長期化
- 学習言語能力の育成という課題→子どもを**学びの主体**として見る視点の不足
- 「二次的ことば」(岡本 1985)の獲得が本格化する小学校中学年の日本語支援への注目

「おしゃべりはできるが、**読み書きが苦手な子ども**」

子ども自身は言語活動への参加者としてどうありたいのか?

目的

読み書きが苦手な小学校4年生児童への日本語支援実践の分析を通して、発達過程を踏まえ、子どもを**学ぶ主体**として捉え直す日本語支援のあり方を提案。

研究の概要 (予稿集参照)

- 小学校での発表者による日本語支援実践の分析
- データ: 読み書きが苦手な4年生児童への**支援実践記録**
- 分析: 子どもが言語活動の参加者としてどうありたいのかという視点から、**日本語支援の活動**の場で見せる「**ありたい自分**」と**その変化**を記述

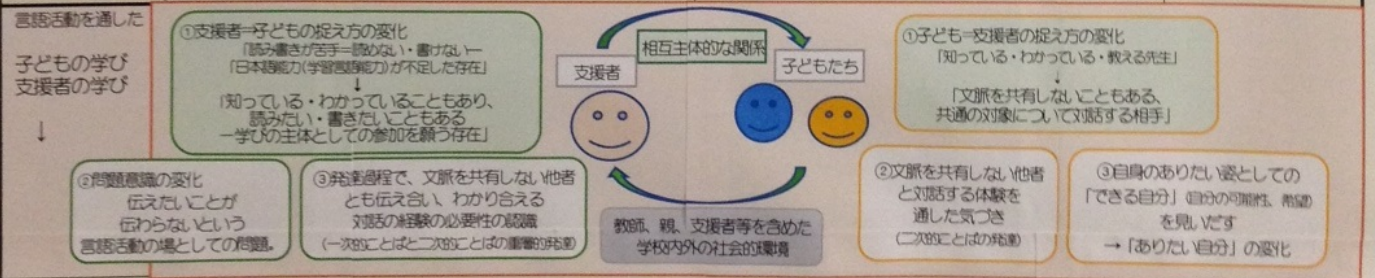
○支援対象児童: (日本語以外の読み書き学習経験はない)

- ガラ:** 就学年齢で来日、2年生より他の支援者による継続的な支援
データ: 4年時1年間34回の日本語支援
- リン:** 幼少期来日、日本育ち、4年生より初めての日本語支援
データ: 4年時前半の半年間15回の日本語支援

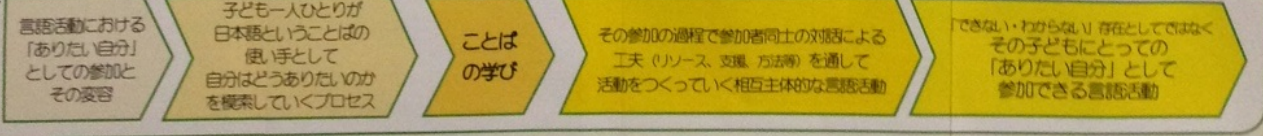
日本語支援実践の分析結果と考察

* (1~)は、日本語支援の回。

「ありたい自分」とその変化	ガラ (就学年齢で来日)	リン (幼少期来日)	まとめ
「 読める自分 」でありたい 読めない存在として参加したくない	なめらかに間違えずに読める自分でありたい (自分で選ぶ読書活動) 「たのしい理科ことばなし」[あらいくんとサルのさるさわさん]他 内容を理解し、情報や感想を考えを話し合う。 音読、黙読を楽しむ。 多様な「読める自分」を体験	速くたくさん読める自分でありたい (自分で選ぶ読書活動) 読んだページの多さを誇るが、内容は説明できない 内容を理解し、感想や話の続きを他者との共有を楽しむ。 読書を他者と共有する自分を体験	「 読める 」= 正確さ、速さ、量 内容や音読自体を楽しめない 読んだ内容や考えを他者に伝えることを通して知りたしことに気づき理解を深める。
「 書ける自分 」でありたい 書けない存在として参加したくない	一人で漢字で書ける自分でありたい (ポスター活動、絵本作り) 「運動会」「タガログ語」「クイズ」ポスター 伝えたい内容、相手を見出しリソースを使って、他者とも協力しながら書く。 多様な「書ける自分」を体験	一人で難しいことが書ける自分でありたい (算数の文章題づくり、読書で書く活動) 答えが出せない文章題を作る。(6)書くことへの自信のなさ 読み手を意識し内容や感想、話の続きを予想して伝える。 書くことで他者と伝え合える自分を体験	「 書ける 」= 個人、漢字、難易度書くことの負担、回数、伝わりにくい文章 伝えたい相手、内容を見出し、他者と協力しながら読み手に向けて書く。
「 知っている・わかっている自分 」でありたい 知らない・わからない存在として参加したくない	習ったことは知っている・わかっている自分 自分わからないことを質問し、参加の仕方を他者と交渉しながら工夫する。 「ヒントなら教えてもらってもいい?」なぜ問題? どのくらい聞かなくていい? (33) 新聞読みたい!! (34)	(習っていないことも含めて) 知っている・わかっている自分 自分が知りたいことを積極的に質問し、知っていること、わかったことを伝える。 互いに疑問を持ち問、問、かけ、他者に伝えるためにどうすればいいか考え、交渉する。	日本語がわかる= 習ったことは知っている・わかっている「あるべき姿」学校教育における日本語の教育的な捉え方



結論



実践例: ガラの読書活動 (*は2名の児童で活動)			自分で選ぶ読書活動 「好きな本を読もう」	実践例: リンの読書活動		
回	選ぶ方	読むことを選んだ内容	①自分で読みたい本を選び、支援者が子どもの希望や興味に沿って本を選び、その中から自分が読みたい文章を選び。 ②子ども自身のありたい姿「読める自分」として参加できる活動と一緒にしていく。	回	選ぶ方	読むことを選んだ内容
(2)	国語の教科書	学習単元「かむことのか」		(1~)	国語の教科書	在籍学年の学習単元
(14)	支援者が選んだ本から読みたい文章を選ぶ	「4年生のどうとく」		(4)	支援者が選ぶ	絵本「ははえまそうたな」
(21)	支援者が選んだ本から読みたい文章を選ぶ	「たのしい理科ことばなし」「ネコ」「世界のわかしびなし」		(5)	自分で2冊選ぶ	絵本「はなはなはなはな」
(22)	自分で7冊選ぶ	絵本、雑誌、写真集等	(6)	自分で1冊選ぶ	絵本「はなはなはなはな」	
(23)	自分で1冊選ぶ	児童書「あらいくんとサルのさるさわさん」	(8~(11))	自分で1冊選ぶ	児童書「おどろぼうはつてんぷろつ」	
(24)	国語の教科書*	学習単元「こんごつ」	(12)	支援者が選ぶ	「できようのまねのまね」(中学校の国語)「国語」	
(34)	自分で記事を選ぶ*	新聞のスポーツ欄	(13)	支援者が選ぶ	「おどろぼうはつてんぷろつ」	
				(15)	支援者が選ぶ	「おどろぼうはつてんぷろつ」